

令和2（2020）年度 部局マネジメント方針

しまおか まさゆき
健康部長 島岡 正之



仕事に対する基本姿勢及び部局の取り組み方針

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様には心からお見舞いを申し上げます。また、医療現場等で新型コロナに対峙されている関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

5月下旬に至って感染拡大は第一の波を越えたといわれています。しかしながら今後の感染拡大に備える必要があり、引き続き医師会・医療機関等の関係機関と連携を図りながら検査体制の拡充、医療体制の確保、感染防護物資の備蓄等に努めてまいります。

健康部では、感染症対策のほか、妊娠・出産・育児の支援をはじめ、市民の健康増進、食の安全、斎場施設の整備・管理に加え、大規模災害発生時の健康危機管理対策などの施策を展開しています。私たちは多様な専門職集団の特性を発揮して諸課題の解決に取り組み「健康で元気に暮らせるまち」「安心して医療を受けられるまち」「安心して子どもを産み、育てられるまち」「生活衛生が行き届いたまち」を目指してまいります。

令和元年度の振り返り

- ・令和2年2月1日指定感染症として定められた新型コロナウイルス感染症について、市内においては3月に最初の感染者が確認され3月31日までに9名の感染者を確認しました。新興感染症であるため、すべての対応が未知のものであり、慎重な対応が求められました。市民からの相談対応、患者に対しての入院調整や医療機関への搬送を行うとともに、積極的疫学調査による濃厚接触者の把握と、PCR検査及び健康観察を実施し、感染経路の把握をすることにより、感染拡大及びクラスター発生の防止に努めました。
- ・安心・安全な妊娠、出産、子育てを目ざし、子育て世代包括支援センター「はぐくむ」を開設し、妊娠届出時すべての方に、保健師による面接を行う体制を整えると共に、子どもすこやか部所属の子育てサポーターと連携して切れ目のない支援を行いました。
- ・平成31年2月、原因不明の重症の感染症の重症例を早期に探知することを目的に、感染症法が改正。同年4月より疑似症サーベイランスの運用が開始となったことに伴い、感染症発生時の迅速な対応および情報集約を目的として、令和元年6月G20大阪サミット、及び同年9～10月ラグビーワールドカップの開催時に、大阪府内全体で強化サーベイランスに

取り組みました。

- ・「東大阪健康・長寿マイレージ」では、1,012人の参加がありました。令和元年度は、本市拠点のラグビーチームの協力により、関連グッズを応募商品に加えるなど、ラグビーワールドカップ開催地である本市のまちづくりと結びつけて展開し、健康意識向上の啓発を実施することができました。
- ・令和2年4月の改正健康増進法全面施行に向け、「望まない受動喫煙の防止」について市民への周知を行いました。
- ・市立東大阪医療センターが計画を着実に遂行しているかを、評価委員会の専門的見地からの意見を聴き、医療センターの業務実績に対する評価を行い、公表しました。
- ・食品衛生監視指導計画に基づき、食品関係施設への監視指導や食品の表示の確認及び製品検査を実施し、食に起因する健康危害の発生防止及び不適切な食品の流通や食品表示の排除に努めました。また、食品等事業者に対して平成30年6月に改正された食品衛生法の改正内容の情報提供や、ウェブサイト等を活用した市民への食の安全安心情報の提供を行いました。
- ・ラグビーワールドカップ2019会場出店食品関係業者への衛生講習会と店舗監視を行い、食中毒予防に努めました。
- ・商業施設にてボランティアと協働で犬猫の適正な飼養管理の普及啓発を行いました。
- ・地域における猫による被害の軽減と不幸な命を増やさないために、野良猫不妊手術助成金交付における助成額及び対象者等の拡充を行い、利用しやすい制度に見直しました。
- ・野生鳥獣に関する相談窓口として関係部局と連携を図り、ワンストップサービスに努めました。
- ・災害発生時に必要となる薬事に関する業務を行える人材を養成するため、近畿大学薬学部及び薬剤師会と「東大阪災害薬事サポーター養成に関する協定」を締結しました。
- ・ラグビーワールドカップ2019の会場である花園中央公園等において、感染症を媒介する蚊の生息調査および発生を防ぐための対策を行いました。
- ・環境衛生検査センターでは、『イオンクロマトグラフィー』分析装置を更新し、水質検査精度の向上を図りました。また、微生物検査施設の整備を図り、2系統での遺伝子検査が可能となりました。
- ・令和元年度中に旧長瀬斎場の解体を終えたものの、設計施工一括発注方式による新長瀬斎場の整備業者を選定するための入札は不調に終わりました。また、新規斎場の建設については建設候補地を決定するための検証作業を行っており、今なおその作業が継続しております。